



一般社団法人 サードパス

# ThirdPath

医療 “学び場” 創造機構

医療従事者にとって有益な「学びの場」を創り  
専門性や地域を越えた知見の共有を促すことで  
医療の質向上に貢献します



一般社団法人 サードパス (ThirdPath) は、医療情報の偏在が加速する社会で、医療従事者や患者さん自身のよりよい判断や行動を支えるための“学び場”創りを支援するために立ち上がった非営利の団体です

これまでの学習の常識にとらわれない、医療の学びに「第三の道 (third path)」を切り拓くために活動しています

# サードパス (ThirdPath) は 医療従事者の職種や地域を超えた対話によって 新しいカタチの「学び場」を 生み出します

いま医療がどんどん進歩する一方、超高齢化に直面する日本では地域格差や医療費増大などの深刻な課題に直面しています。その中で、患者さんが主体となった意思決定とそれを支えるための多職種協働を促すために、地域ケア会議などの推進も始まりました。

こうした背景を受けて多職種勉強会や市民向け啓発活動が草の根で広がっています。しかし、日常診療で忙しい医療従事者が自発的に継続して行うのは難しいという声も多く聞かれます。

サードパスではそうしたニーズに応え、医療従事者のための対話型勉強会「irori (いろり)」や地域密着型のワークショップを企画・運営しています。職種や施設の壁を超えた対話を大切にし、これまでにない新しい形の学びを支援しています。

対話型勉強会  
irori (いろり)

医療関係者の  
対話を促し  
医療連携を促進

地域密着  
実践ワークショップ

反転授業用  
オンライン医療教材



## ◆ 対話型勉強会「irori (いろり)」

サードパスでは、医療従事者が職種や施設の壁を超えた対話を通じた学び場として「irori(いろり)」という多職種勉強会を開催しています。

「医療(ir(y)o)を理解(ri)する」

そして「囲炉裏を囲むように向き合っ対話をする場」という意味を込めて、**irori**と名づけました。

医療にかかわる方であればどの職種の方でも参加できます。参加者同士の学びあいを大切にしながら現場の声を反映した実践的な内容を提供しています。

## ● 地域密着実践ワークショップ

医療を取り巻く課題は複雑化していますがその解決には絶対唯一の答えがあるわけではなく地域や施設の現状をふまえた解が求められます。

このような「答えのない問い」に向き合うためには主張の正しさをぶつけ合う「議論」の場やグチをこぼし合う「雑談」だけでは不十分で共通の課題について互いの思いや価値観の違いを認めながら話し合える「対話」の場が必要なのです。従来の勉強会は講義形式が多く、一定の知識を多数の人に届ける意味では効率的なやりかたですが学びを深めるには限界がありました。

サードパスではそれぞれの現場や地域に密着した内省や対話を通じて参加者の自発性や相互作用を引き出しよりよい医療のための学び場創りを支えます。

## ▶ 反転授業用オンライン医療教材

日々進歩する医療情報や技術、知見を習得することは医療従事者にとって必須のことですが日常業務で多忙をきわめる中ではそうした学習機会や時間をつくることも大変です。

そのため、少しの空き時間にでも自分で学習できるようなオンライン教材を提供しています。

iroriやワークショップなど対話を中心とした学び合いの効果を最大限にするために「反転授業」の考え方をういてオンライン教材で知識や情報を学んでからワークショップに参加するようなプログラムも提供しています。

## サードパスのメンバー



代表理事：  
大屋 亜希子  
(おおや あきこ)



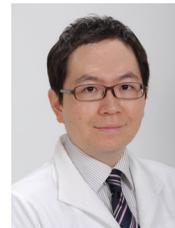
理事：  
秋元 由梨  
(あきもと ゆり)



理事：  
秦 充洋  
(はた みつひろ)



理事：  
湊 幹  
(みなと つよし)



アドバイザー：  
宮本 研  
有限会社オフィス・ミヤジン  
専務取締役  
千葉・柏リハビリテーション病院  
人工透析内科部長



アドバイザー：  
津田 篤太郎  
聖路加国際病院  
アレルギー・膠原病科副院長

# 首都圏の方は、ぜひiroriへご参加ください！

毎回ゲストスピーカーをお招きして全国各地の先進的な事例を紹介し、参加者同士のフラットな対話によって、学びを深めるプログラムです。

## これまでのiroriのトピック：

- ◆「基礎から学ぶ医療制度の裏側」  
～制度改革で変わる病院の経営、生き残りをかけた戦略、あなたならどうする?!～  
城西大学 経営学部 伊関友伸さん
- ◆「組織を超えたつながりの作り方」  
～クリニック間で行うチーム医療～  
世田谷区若手医師の会はどのようにして生まれたか?～  
神津内科クリニック 神津仁さん
- ◆「人が育つ!結果を出す!地域包括ケアシステム」  
～和光市モデルが機能した理由とは?～  
マクロとミクロの視点から～  
和光市 保健福祉部 東内京一さん
- ◆「読んでつながる 力に変える 医療を考える読書会」  
～行動するための読書会“Read For Action”を体験してみよう!～  
内田病院 人財研修部 山本伸さん
- ◆「地域で支えるしくみを作るには」  
～哀しみに寄りそい ともに生きる グリーフサポートせたがやの活動から～
- ◆「医療と患者の隙間を埋める『がん哲学』」  
～馬を下りて花を見る 対話学のすすめ～  
順天堂大学 病理・腫瘍学 樋野興夫さん
- ◆「在宅医療における患者参加とチーム医療」  
湘南なぎさ診療所 事務長 中村哲生さん

————— など



最新の開催案内はサードパスのウェブサイト(<http://3rdpath.org/>)をご覧ください。

## 全国どこでも出張ワークショップに伺います。

「やってみたいけど、どうしたらいいかわからない」「外部のファシリテーターに入ってほしい」「少人数でもやれるかな」などどんなことも、まずはお相談ください!

## これまでのワークショップ開催実績：

- 医療系学生・若手医療者でWEBマガジンを運営する「M-Labo」との共同ワークショップ
  - 神戸大学医学部附属病院 薬剤部のワークショップ
- など



一般社団法人 サードパス

〒107-0061 東京都港区北青山3-5-6 3F PortalPoint FB

Email : [info@3rdpath.org](mailto:info@3rdpath.org)

(ウェブサイト : <http://3rdpath.org/> Facebook ページ : <https://www.facebook.com/thirdpathjapan/>)